

文法項目の確認練習 (manabu) 変化の表現

(例) —英語が話せるようになる。—きらいになる。—楽しみにするようになった。

- 1 毎日練習したので、ピアノが()。
- 2 日本人の友達ができたので()。
- 3 前は、よく()が、最近は()。
- 4 最近忙しくて、()。

希望の表現 ~といい(と思う/思った)、~たらいい(と思う/思った)

- 1 明日の運動会に出たくないので、()。
- 2 お金が全然ないので、()。

(本文の例 — 私は、(子供が) 英語が話せるようになってくれるといいなと思った)

望まない表現 ~たらこまると心配した

- 1 入学試験の前に子供が全然勉強しないので、試験()。
- 2 子供が日本に留学した時、地震や津波や台風()。

(本文の例)—(子供が英語が)きらいになったらこまるなと心配した)

他の心内語を表す終助詞 ~かな

(本文の例) 何を言っているのかよくわからなくて、いつものなぞなぞかなと思った
一人言としても使われる。

- 1 おなかがすいた()。今、何時()。
- 2 疲れた()。買い物したくない()。冷蔵庫の中に何か食べるものがあった()。

自分とできごととの関係を表す表現

(本文の例) ある日、「お母さん、 」と子供が聞いてきた

- 1 授業をしていると、変な人が教室に()。
- 2 授業をしていると、急に一人の学生が部屋を()。気分が悪くなったのだろうか。

たずねられないでいた(=たずねることができない状態のままでいた) (可能形+否定+でいた)

- 1 アルバイトをしたいと思っていたが、勉強で忙しくて、()。
- 2 その映画をみたいと思っていたが、時間がなくて、()。
- 3 アパートを買いたいと思っていたが、お金がなくて、()。

例文を作りましょう (mitsukeru)

1 遊びに行くのにバスや電車を使うことが多い

- ()のにこのかばんを()
- ()のに自動車を()

2 地下鉄が止まっていたことがあった。

- 近所を散歩しているときに、()
- 子供の時に、()

3 急いでいなかったし、天気も良かったので、歩くことにしました

- ()し、()ので、このレストラン()ことにしました
- ()し、()ので、この本()ことにしました

4 交通機関が今いる所ほど便利ではなかった (=交通機関が前にいたところの方が不便だった)

- 東京はパリより人が多い＝
- 赤より黄色の方が好きだ＝
- ニコラさんよりアランさんの方がまじめに働く＝

二つの「ながら」

- 1 友達とおしゃべりしながら、歩いて通っていました
- 2 同じ道を通っていながら、地下鉄に乗っていました

二つの例を作ってください。

- ()ながら()のはよくないです。
- ()ながら()のはよくないです。

例文作り (tatoeru)

- 1 たとえ～でも、～とは思えない

(例： たとえ猫が手伝ってくれてもそれほど役に立つとは思えない)

- 2 ～ほど～ものはないだろう

(例： 動物を使ったことわざほど面白いものはないだろう)

例文を作りましょう (taberu)

- 1 vてくる (今、ここ、私が中心の表現)

(本文の例 ・姉が帰ってくる。父親が疲れて帰ってくる。母親が帰ってきた。)

「食事は家族の関係を強くする時間だ」と言われてきたが、食事も家族の関係も大きく変わろうとしている。

— 日本人は昔から朝食にお米を()が、最近多くの人がパンを()。

2 仕事が終わって母親が帰ってきたときには、子供たちはいない。

— 私が駅に着いたときには、電車は()

— 私が部屋に入ったときには、えいがは()

3 一人言、心の中の思いや疑問を表す表現 expressions non adressées

- ・「今日の夕食はなんだろう」(≠今日の夕食は何ですか)
- ・「お父さん、早く帰ってこないかな」(≠早く帰って来ませんか)
- ・「食事を楽しみにする子供たちに何を食べさせてやろうか」(≠何を食べさせてやりましょうか)
- ・「疲れて帰ってくる父親は何を喜ぶだろうか」(≠何を喜びますか)

書き言葉的表現 ~のだろうか

- ・なつかしい風景としか言えない時代になってしまったのだろうか

(朝、いつものように教室に来たら、誰もいなかった。あなたの頭の中の思いを表現しなさい。)

— なにが()

— どう()

— みんな()

次の表現を使って文を作りなさい。(akireru)

1 ～たばかりのころは、～

(例 日本に来たばかりのころは、朝の満員電車でどうして我慢できるのだろうか
とふしぎでたまらなかった)

2 ～ようもしない

(例 お年寄りがいたのに、子供たちはゲームに夢中で立とうもしない)

4 ～が、中でも、～が一番～

(例 どこでも学ぶことは多いのですが、中でも、毎日利用する電車が社会の様子を知る一番良い場所でした。)

次の表現にはどうして「～きた」が使われているのでしょうか。考えてください。

1 途中で大きな荷物を持って乗ってきたお年寄りがいたのに、

2 自分が育った場所でなれてきたやり方

例文をつくりなさい。(tsutaeru)

1 ～つもりでも、～こともある。

(例 やさしくていねいに言ったつもりでも、「～なさい」と聞こえてしまうこともある)

(例 コーヒーを一杯飲んだつもりで、特急電車に乗る)

2 たしかに～だが、～

(例 たしかに漢字や文法、言葉の意味も大切だが、相手にどう伝わるかを考えた言葉の使い方を学ぶ必要があるのではないだろうか)

3 ～ようとしても、なかなか～

(例 こちらの考えていることを正しく伝えようとしても、なかなか思ったようにできないものだ)

次の表現を使って文を作りなさい。(kazaru)

1 よく～と言われるが、じっさいには～

(例：よく「外見より中身と言われるが、じっさいには、外見で人を判断すること
も 少なくない)

2 まるで～かと思うような～

(例：まるでスターの写真かと思うようなもの)

3 (疑問詞)～かと首をかしげる

(例：見るものに何を伝えたいの(だろう)かと首をかしげた)

4 ～ば、～だ。～でもあれば、～(に)なる

(例：有名な会社名が入っていれば、それだけで安心する。部長の肩書でもあれば、
その信頼はもっと確かなものになる。)

5 いくら～しても、～ば、～ない

(例：いくら外見をかざっても、中身がなければ何にもならない)

6 せっかく～のだから、～

(例：せっかく外見をかざるのだから、外見に負けない中身になるよう自分をみがく
努力を続ける)

短文を作りなさい。omoikomu

(1) ～しても、～としか答えようがない

(例：「いったい何を基準に、赤やピンクを」と聞かれても、「いつの間にか身についたとしか答えようがない」)

(2) ～たものだ

(例：父は、全員が顔をそろえたときに、口癖のように「女の子がいたらなあ」と言ったものだ)

(3) ～にとっては

(例：私の年代にとっては、妹が兄の物を借りるなんてとても理解のできないことだ)

(3) ～くせに

(例：私が子供の頃は黄色いセーターを着ると「男のくせに」と仲間にからかわれたものだ)

例文をつくりなさい。(Mamoru)

1 ～はずがない

(例 相手がこちらの名前や電話番号を知らなければ、こんな電話がかかってくるはずがない。)

- あの人は子供が三人もいるから、 .
- あの子は頭がいいから、 .
- 薬を飲まなければ、 .

2 ～ば～ほど～なる

(例 技術開発が進めば進むほど、それを悪用しようとする人間が増える)

- その問題は複雑で、 .
- 寝ようとすればするほど、 .
- 旅行の荷物は、（ ） 楽だ。